

DIYで簡単路面標示施工

簡単 マスキング不要!

直線（ライン）や数字も、型の使用やマスキングの必要がなく、簡単に仕上がります！

強力 ペイントタイプの6倍の強度

バーナーによる加熱溶着式で、アスファルトの作業面との接着強度、耐摩耗強度が強い！ ※当社実験データによる

低成本 長持ちだから低成本

一度作業をすれば長持ち。また、専門業者へ施工依頼することなく自分で作業できるので低成本！

■施工時に準備する道具・材料など



■施工方法

1. 路面清掃・プライマー塗布と乾燥

砂、小石、汚れ、ほこり、水分は禁物ですので、十分に路面を清掃した後、シートの大きさよりも2cm程広めにプライマーを路面凹部までムラなく塗布し、指で触れてプライマーが付かない程度まで乾燥させます。

※必ず、ロードマーキング用プライマーをご使用ください。プライマーに記載の取扱説明を必ずお読みいただき、正しく使用してください。

アスファルト路面の場合はアスファルト用プライマーを使ってください。コンクリート路面の場合はコンクリート用プライマーを使ってください。



液状タイプ



スプレータイプ

2. シートの展開・配置

シートを配置します。

（継ぎ目がある場合は5mm程度重ねてください。）



路面へ書き(印付け)をするなど、全体のバランスをみて、正確に配置してください。

3. バーナーで加熱

バーナーは、新富士バーナーロードマーキング用バーナーをお使いください。

※バーナーの取扱説明書を必ずお読みいただき、正しく使用してください。

●炎の強さ：1~2秒でシートが路面になじむ程度

●バーナーの距離：20~40cm



エッジ部については、最初から強火だと炎の勢いでまくろ上がるおそれがあるのでシートが路面になじむ温度から加熱してください。

専用のシートをバーナーの熱で溶着する路面標示材です。アスファルト路面、コンクリート路面の施工推奨です。

注意

■施工場所について

- 無断で公共部（道路等）には施工しないでください。
- アスファルト路面、コンクリートの施工推奨です。他のカラーロードマーキング材の上には施工できません。
- 新設の路面でも施工可能ですが養生期間が必要です。
・新設アスファルトの場合は夏期は2週間、冬期は3週間以内は施工をさせてください。

注意

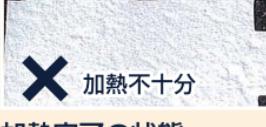
■施工上の注意

- 加熱施工中、施工直後はシートが熱くなっていますので絶対に触らないでください。（シートの軟化点は約100℃、溶解温度=140~150℃）
- 路面が濡れているときの施工は絶対にしないでください。必ず乾燥させてから施工してください。
- 外気温が5℃以下の場合の施工は原則として避けください。※気温が5℃であっても路面温度が5℃以下の場合があります。特に冬場の施工においては路面を加熱する等の処置をしてください。
- 夏場においては施工直後はタイヤの跡が付きやすいため、施工5分後に水をかけるなどして、路面温度を下げてから交通開放してください。
- 施工の際、お子様には十分注意してください。

■バーナー加熱のめやす

● 加熱不十分の状態

気泡により部分的にふくらみが発生した状態。



X 加熱不十分

● 加熱完了の状態

シート表面が溶けて、穴があきはじめるまでしっかりと加熱します。（シートはみかんの表面のような状態になります。）



加熱完了

X 加熱し過ぎ
焦げて黒くなる状態

ロードマーキング用バーナー（別売）

ロードマーキング用カセットガスバーナー
RM-4200ロードマーキング用カセットガスバーナー
RM-22000ロードマーキング用プロパンガスバーナー
RM-41000

紙



袋